



分かちあい・つながる【3S活動の推進】

～ space・skill・smileを地域とシェアリング～



徳島県立池田支援学校美馬分校



- 県西中央部の美馬市美馬町に位置し、知的障がい者である生徒に対する教育を行う高等部のみを設置した特別支援学校
- 地域の皆様とふれあい、接客も学べるオープンカフェ「支援学校みまカフェ」を整備

課題

知的障がいのある生徒への理解促進のため、さらに**地域とのつながりを深めていく**ことが重点的な課題となっていた。

目的

- **地域から愛され、地域に必要とされる取組み**をととして、互いに尊重し合う**ダイバーシティな街づくり**を推進
- 知的障がいのある生徒が、地域の力をお借りしながら、**積極的に社会参画し、地域を元気にする力**を育成

方策

地域とシェアリング 「3S活動の推進」

- 「支援学校みまカフェ」を軸とした**カリキュラムマネジメント**により、これまでの活動をブラッシュアップし、新たに**地域とのつながりを創出**
- 校内の**スペース**（居場所）、学校で学んだ**スキル**（技術）、地域の方との交流から生まれる**スマイル**（笑顔）を**地域とシェアリング**する「**3S活動**」を進める。



分かちあい・つながる【3S活動の推進】

～ space・skill・smileを地域とシェアリング～



「支援学校みまカフェ」を軸としたカリキュラムマネジメント

みまカフェ



地域の居場所

「徳島県版ユニバーサルカフェ認定」

子どもから高齢者、障がい者などが集い、多様な生活・福祉ニーズに対応できる福祉拠点の活動を支援

美馬分校ならではの教育

- ・みまカフェ【地域のお客様等が年間1,000人以上利用】
- ・みまの日【近隣地域や施設とボランティア活動をとおした交流】
- ・スポーツ交流会【周辺地域の支援学級在籍の中学生と交流】
- ・お接待イベント【お遍路さんとの交流】



整理

地域から愛され、地域に必要とされる取り組み

※新しい時代の特別支援学校の在り方検討委員会より

S pace

みまカフェ
シェア農園

Ex.

地域住民と交流し、地域の居場所として、みまカフェを運営。

S kill

ビルメン
リサイクル

Ex.

授業として、施設の清掃などの地域貢献活動を実施。

地域とシェアリング
「3S活動の推進」

S mile

お接待・防災
フードバンク

実現に向けて

カリキュラムのブラッシュアップ

- ・地域とつながる**作業学習の見直し**
※卒業生の進路先を参考
- ・学年間の**つながりを明確化**
※各作業学習の位置づけを共有

地域資源の洗い出し

- ・地域貢献活動に協力していただける施設、団体などの洗い出し
- ・農業に関するリソースの調査 等
※畑を借りる、外部講師の依頼

新たに地域とのつながりを創出

- ・近隣施設での清掃活動等
- ・育てた野菜を福祉施設へ提供
※フードバンク
- ・地域との防災訓練 等

社会自立を目指し、社会人・職業人としての基礎的・基本的な資質と実践力を育てる。



分かちあい・つながる【3S活動の推進】

～ space・skill・smileを地域とシェアリング～



生徒が主体となって、積極的に地域の人々と交流

平成28年7月～現在

支援学校「みまカフェ」

地域の方に**心安らぐ時間**を過ごしていただけるよう、カフェをととした**居場所づくり**を進める。



令和3年2月～現在

シェア農園

地域の方と一緒に**野菜を育てて**、地域の方や近隣の福祉施設、子ども食堂などに**届けている**。



Space・Skill・Smileの共有化

地域の居場所



■ **地域の誰もが分け隔てなく利用**できるオープンカフェを開放。毎月第1～第4 木曜日に活動日を設け、**地域をつなぐ交流の場**を創出。

■ **地域にある休耕地**をお借りし、農家の方に専門的な技術を教えていただきながら農園を運営。**地域を訪問し、育てた野菜をプレゼント**。

支えあう地域





分かちあい・つながる【3S活動の推進】

～ space・skill・smileを地域とシェアリング～



地域とのつながりが多重多様に深まり、互いになくてはならない存在に

8 働きがいも
経済成長も



11 住み続けられる
まちづくりを



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



活動の場を「学校」から「地域」へと拡大することで、様々な立場の方が地域でともに支えあいながら暮らすことができる社会の形成につながる活動へと発展。

社会的・職業的自立の促進



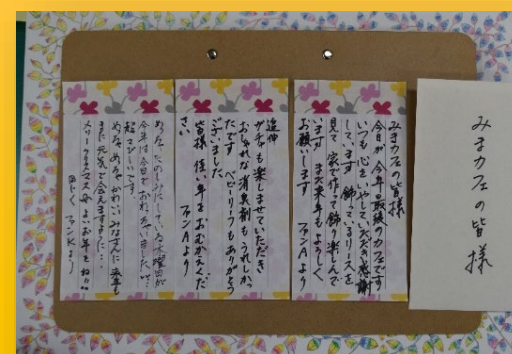
生徒たちが**地域に貢献する喜びを知り**、地域の一員として**働きがいを持って取り組む活動**

地域とのつながりの深化



年間で延べ
1,000人以上の地域のお客が校内のカフェを利用

認めあい・支えあう地域に



励ましのお手紙や絵、オリジナルソングなど地域の方からの**心温まる贈り物**

「**3S活動の推進**」により、生徒と地域の方が**お互いの名前を覚えるほど近しい存在**になり、近所の道ばたで出会ったときに**自然に会話する関係**に発展。Space・Skill・Smileを分かちあうことで、**地域とのつながりがさらに深化し、ダイバーシティな街づくりが具現化**。